

緑茶

ポリフェノール

EGCG50



MEDIENCE

植物抽出物シリーズ

ポリフェノールとは

ポリフェノールとは、植物が酸化や紫外線から身を守るために生成する抗酸化物質です。ポリフェノールは約8,000種類あると言われており、緑茶などに多く含まれております。緑茶は日本人に馴染み深く、昔から緑茶を飲むと健康に良いとされていることから、様々な効果が期待されている成分です。

エピガロカテキンガレート

推奨量：エピガロカテキンガレートとして150mg~/日（原料として300mg~/日）

緑茶には最も抗酸化力が高いと言われている「エピガロカテキンガレート（EGCg）」が豊富に含まれております。メディエンスの「緑茶ポリフェノール EGCG50」は、エピガロカテキンガレートを45%以上含んでおり、活性酸素の除去や体脂肪燃焼サイクルを促すことで、アンチエイジングや生活習慣病などに効果があることが知られております。

EGCGと脂肪減少

肥満の方を対象にした複数の試験の結果、EGCGを摂取することにより、脂肪が減少することが報告されております。また、EGCGの摂取量に比例して、脂肪量が減少することも明らかになっております。（Fig.1）

出典：Nutrition Reviews®, Vol.65, No.8

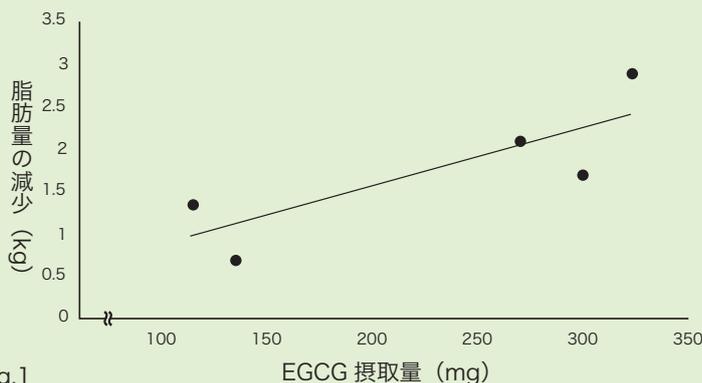


Fig.1

こんな方に

肥満体型が気になる

コレステロールが気になる

血流を改善したい

免疫力を高めたい